

発行日
2026年
5月3日

今週のお祈り 復活後第5主日特禱

全能の神よ、あなたをまことに知ることは、永遠の命に至る道です。どうかわたしたちが、み子イエス・キリストは道であり、真理であり、命であることを深く知ってみ跡に従い、永遠の命に至る道を絶えず進むことができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

今年の聖霊降臨日(5/24)で聖パウロ教会は150回目のお誕生日を迎えます。午前中の礼拝に続き、午後にはオープンチャーチという楽しい催しがあります。スーパーポールすくいもあるよ！みんな来てね♪

今週の聖書 ヨハネによる福音書 14:1-14

1 「心を騒がせてはならない。神を信じ、また私を信じなさい。
2 私の父の家には住まいがたくさんある。もしなければ、私はそう言うとおいたであろう。あなたがたのために場所を用意しに行くのだ。3 行ってあなたがたのために場所を用意したら、戻って来て、あなたがたを私のもとに迎える。こうして、私のいる所に、あなたがたもいることになる。4 私がどこへ行くのか、その道をあなたがたは知っている。」5 トマスが言った。「主よ、どこへ行かれるのか、私たちには分かりません。どうして、その道が分かるでしょう。」
6 イエスは言われた。「私は道であり、真理であり、命である。私を通らなければ、誰も父のもとに行くことができない。7 あなたがたが私を知っているなら、私の父をも知るであろう。いや、今、あなたがたは父を知っており、また、すでに父を見たのだ。」
8 フィリポが、「主よ、私たちに御父をお示しくください。そうすれば満足します」と言うと、9 イエスは言われた。「フィリポ、こんなに長い間一緒にいるのに、私がかかっているのか。私を見た者は、父を見たのだ。なぜ、『私たちに御父をお示しくください』と言うのか。10 私が父の内におり、父が私の内におられることを、信じないのか。私があなたがたに言う言葉は、勝手に話しているのではない。父が私の内におり、その業を行っておられるのである。11 私が父の内におり、父が私の内におられると、私が言うのを信じなさい。もしそれを信じないなら、業そのものに



聖書からのメッセージ 執事 林 汶慶

朝早く学校に出かけて、たくさん勉強したあとに「ただいま！」とおうちに帰ると、ほっとするよね。もし、帰る道が分からなくなったら、とても怖くて、不安で、どうしたらいいか分からなくなるよね。

イエスさまの弟子たちも、同じでした。これからのことが不安になって、「私たちは、どこへ向かって歩けばいいのか」とイエスさまに聞きました。そのとき、イエスさまはこう言われました。「私が道だよ」と。イエスさまご自身が「道」となって、私たちを神さまのところへ導いてくださいます。

だから、私たちももう迷わなくて大丈夫。

これからの毎日の中でも、うれしいときも、かなしいときも、イエスさまという道を、安心して、一步一步、歩いていくことができるよ。

よって信じなさい。12 よくよく言うておく。私を信じる者は、私が行う業を行うだろう。そればかりか、もっと大きなことを行うであろう。私が父のもとへ行くからである。13 私の名によって願うことを何でもかなえてあげよう。こうして、父は子によって栄光をお受けになる。14 私の名によって願うことは何事でも、私がかねえてあげよう。」